

山陽小野田市

# 本山地区地域づくり計画書

5か年計画(令和6年～令和10年)

♡愛のあふれるまちづくり  
わくわくドキドキもとやま

令和6年9月策定

本山地区運営協議会「本山地区を愛する会」

## 目 次

### 1. はじめに……………1

本山地区の住人たち

- (1) 地域づくり計画策定について
- (2) 地域づくり計画の目的
- (3) 計画の期間



アサギマダラ

### 2. 本山地区の概要

- (1) 地域資源……………2～9
- (2) 地図……………10
- (3) 地区の現状と課題……………11, 12

### 3. 地区運営協議会設立までのあゆみ……………13

### 4. 全体スローガン……………14

### 5. 各部会のスローガンと将来ビジョン(活動目標)、事業計画……………14～20

- (1) 自治会長部会

ヒメボタル

- (2) 安心安全部会

- (3) 思いやり部会

- (4) にぎわい部会

- (5) 子ども部会

- (6) 地もと愛部会

- (7) センター振興部会

- (8) 広報部会

- (9) 行政連携部会

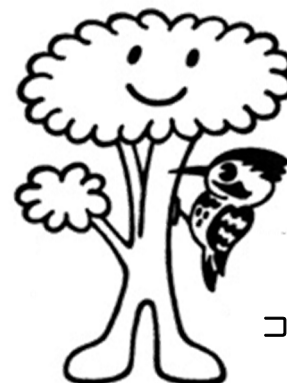


ハマセンダン

モリアザミ



クロガネモチ



コゲラ

### 6. 地区運営協議会組織図……………21

### 7. 役員・部会員名簿 ……………22

### 8. 地区運営協議会規約、細則……………23～31

### ※添付資料(住民アンケート集計結果)……………32～38

## 1. はじめに

### (1) 地域づくり計画策定について

私たちが住んでいる本山は、竜王山や本山岬、きららビーチ焼野など豊かな自然環境に恵まれた地域で、慰霊祭やふれあい盆踊りなどの行事も盛んに行われ、昔から地域で助け合いながら暮らしてきました。

しかし、近年は人口減少、少子化・高齢化が急速に進むことに加えて、現代の多忙な生活に追われ、各自治会でも役員になる人が不足する、地域行事の担い手や参加者が減少するなど、生活に潤いやゆとりがなくなり、地域としての活気が失われつつあります。

そこで、多様な担い手が協力してまちづくりに取り組む「協創によるまちづくり」を推進するため、地域で暮らす人々が中心となって「**地域運営組織(RMO)**」を形成することとなりました。山陽小野田市では、この「地域運営組織」を「**地区運営協議会**」と位置づけ、多様な主体が参画し様々な視点から、また自由な発想での地域課題解決に向けた取組を持続的に実践できる体制づくりを推進しています。この会が主体的に策定した「地域経営の指針」である「**地域づくり計画**」によって、地域課題の解決に向けた取組を行うとともに、地域の資源を活かした新たな価値を創出していくこととしました。

### (2) 地域づくり計画の目的

人口減少、少子化・高齢化が進む中で、**未来にわたって持続可能で、住みよい安心・安全なまちを地域の方々の協働の力でつくっていくこと**を目的としています。そのため、「みんなの本山 地域づくりアンケート」や「地域づくり会議」で出された現状と課題、取り組む事業の方向性を地域全体で共有し、協働して進めていくためのよりどころとなる計画です。

### (3) 計画の期間

この地域づくり計画は、2024年度(令和6年度)を初年度に、2028年度(令和10年度)までの**5年間の計画**とします。ただし、社会情勢の変容や住民ニーズの変化などに柔軟に対応していくため、必要に応じて見直すものとします。

## 2. 本山地区の概要

### (1) 地域資源

#### ・竜王山

市のランドマークである竜王山は、瀬戸内海に面し、高さ 135.69 メートルの山です。360 度の展望に恵まれて、山陽小野田市、宇部市の市街地はもとより、関門橋や四国、九州、国東半島が一望できます。自動車登山道、歩行者登山道、パーゴラ、広場、園



路、モミジ谷などが整備され、展望台も設置されています。また約 10,000 本の桜のほか、つつじや紅葉など約 5,500 本が植栽されています。八大竜王宮、子持御前、耳観音などの人文遺跡もあります。毎年春には、さくらまつりが開催されます。また、中腹には 100 サイトを備えたオートキャンプ場があります。



竜王山公園の山頂からの眺望は、せとうち夢海道 50 景にも選ばれた瀬戸内の素晴らしいロケーションが広がる場所です。

また、竜王山公園は、新日本の夜景 100 選に選ばれた美しい夜景のスポットです。山陽小野田市・宇部市の工業地帯を望める

竜王山公園の夜景は、深夜まで光り輝いています。市内からも近く、駐車場から見えるため人気のスポットになっています。

#### ・緑色片岩



竜王山の母岩は「緑色片岩」です。山の各地で岩肌を露出する緑色がかったこの岩石は、今から約3億年前(古生代)に堆積した火山噴出物が、約2億年前(トリアス紀)に、海洋プレートの沈み込み型造山運動によって地中かなり深いところに引きずり込まれ、一定の温

度と高い圧力により造り直され生成された(変成作用)ものです。

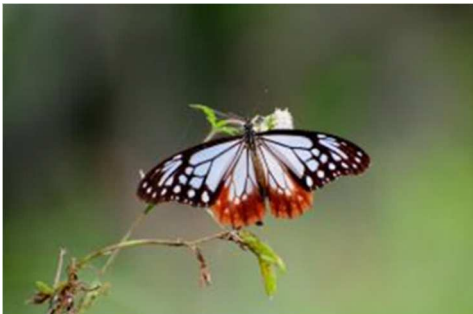
### ・ヒメボタル

竜王山は、ヒメボタルの国内有数の生息地で、毎年5月下旬から6月初旬にかけて、もみじ谷などでは幻想的な光のショーを観る



ことができます。ゆらゆらと光るゲンジボタルとは異なり、フラッシュのように強い黄金色を発光させるヒメボタル。山道はまるで地上の天の川のようにです。

### ・アサギマダラ



秋には「旅する蝶」アサギマダラが竜王山に飛来します。あさぎ色のまだら模様の羽を持つ、一度見たら忘れられない美しい蝶。日本を縦断し沖縄、台湾まで 2,000km 以上を飛ぶ途中、竜王山に群生するサワヒヨドリの匂いに誘われて途中下車します。見ごろは10月中旬です。

### ・カスミサンショウウオ

西日本に分布する体調8～12センチ程度の小型のサンショウウオで、主に丘陵地の林床で生活し、堆積した石の隙間などに潜んでいます。1～3月が産卵期で、もみじ谷の水たまりで産卵します。夏の初めごろにはエラが体内に収まり、そうになると地上に上がって山の中で生活します。絶滅危惧Ⅱ類に指定されている貴重なものです。



### ・ハマセンダン

竜王山山裾の大浜神社跡の裏に生育する巨木。目通りは5.2m、根回りは12m、標高は約15mで、国内最大級です。雄株。県指定文化財(平成30年3月2日指定)。



## ・薬師如来像



竜王山の中腹にある薬師如来像には面白い逸話があります。

昭和の初め、薬師如来像を建てる工事がやっと済んだ頃、人相の悪い男が残っていたセメントをひと袋盗みました。肩に担ぎ自分の家の近くまで来たところで、急に背中が割れそうなほど痛くなり、もがき苦しみ始めたので「セメントを盗んだからバチが当たったに違いない」とセメントを返したら苦痛がうそのように消えたとのこと。その固まったセメントが台座の上にくっついたまま残っています。

## ・八大竜王宮

竜王山の名前の由来ともいわれるのが八大竜王宮です。今から1600年前、九州の熊襲(クマソ)追討のため日向国に向かっていて仲哀天皇は、本山岬の沖合で海難に遭いましたが、竜神の御神火によって九死に一生を得ました。本山に上陸し、御神火のあとを尋ねたところ、不思議な気のただよう神石を見つけ、竜王山に祀ったのが起源といわれています。



毎年5月5日の祭りでは、神石を拝むことができます。

## ・子持御前



子持御前は、1723(享保8)年に弁財天社に本尊の子安観音が合祀(ごうし)されて、子持御前社(こもちごぜんやしろ)となったものです。

古くから「ごんぜん様」と呼ばれ、縁結び、子授け、安産の神として信仰を集めており、毎年4月19日に同まつりが開かれています。子供の欲しい人は、底を縫ったお手玉大の袋を年齢の数だけ巾着に入れて、堂内の子安観音に奉納し、子宝に恵まれるようにと願掛けするのが習わしです。

## ・耳観音

耳に病気を持っている人が、この耳の穴の様な造りの縦穴に入って、中を綺麗に掃除すると耳の病気が治るという言い伝えがあるそうです。



## ・亀の墓

竜王山の山頂付近には、「亀」の一字が刻まれた墓石が建っています。これは、むかし木戸に住んでいた与一という漁師が建てたものと伝えられています。

ある晩、与一の夢に大きなウミガメが現れて、「酒を飲ませてください。そして私が死んだら、海に見える見晴らしの良いところに埋めてください。」と言いました。翌朝、息も絶え絶えの大きなウミガメが打ち上げられているのを見つけた与一は、夢に出てきた亀が望んだとおり、酒を飲ませてやると、亀は満足そうに往生しました。与一は、亀を海に見える見晴らしの良い竜王山の頂上近くに埋めてやりました。その年は与一が漁に出るたびにたくさんの魚がとれたため、人々は、「これはきっと亀の恩返しだろう」と話しました。



## ・きららガラス未来館

きららガラス未来館は、焼野海岸にある、生涯学習施設です。現代ガラスの作品がたくさん展示しており、入館は無料です。また、サンドブラストや吹きガラス体験など、様々な体験が楽しめるイベントの開催や、初心者を対象とした吹きガラス講座を開いています。



## ・焼野海岸・きららビーチ焼野



竜王山公園のふもと一帯に広がる自然海岸で、釣り、海水浴、ボードセーリングの場として親しまれています。水平線に沈む夕日は美しく「日本の夕陽100選」に選ばれています。

人々が海と親しみ、また、集い憩える海浜地域を整備することを目的とした、コースタル・コミュニティー・ゾーン

事業の一環として整備された焼野海岸は、市内唯一の海水浴場のきららビーチ焼野を中心に、研修施設やレストラン等が周辺にあり、観光スポットとしても訪れる人が多い場所です。

また、平成29年4月、焼野海岸にある「きららビーチ焼野」のシンボルとして「幸せの鐘」が設置されました。きららビーチ焼野の中央突堤に向かう広場に設置されたところ評判になり、鐘を鳴らしたり、写真を撮って SNS に投稿したりと好評です。



## ・浜河内緑地公園

旧小野田市の緩衝緑地計画の始まりの地です。公害や災害の防止とともに、緑あふれる快適な環境都市づくりを目指して整備され、昭和52年に20.30ヘクタールが完成しました。テニスコート8面、散策園路、芝広場、休憩広場があり、クスノキ、アラカシなどを主体とした樹林帯などを設置しています。小・中学校の遠足や幼稚園・地区住民の運動会の場としても幅広く利用されています。



### ・本山岬くぐり岩

くぐり岩」へは、引き潮時のみ本山岬公園の駐車場から坂道を下って海岸に出て、右手の海岸伝いに100mほどで行けます。海岸に出て、左前方には風化した蛇紋岩が露出しています。



### ・金比羅大権現社



金比羅大権現社は明治二十六年に香川県琴平町の金比羅様より海上の安全を祈願し勧請されました。明治二十六年(1893年)、小野田セメントに原料の粘土を運搬していた船問屋、土地の住人でも

ある柴田寿之助 が讃岐の琴平様より勧請、建立したものです。神仏分離後、「仏」の方を勧請しています。

### ・蛇神様

蛇神様はハミ(毒蛇)の神様で、寛政七年(1795)に建立されました。

本山の南側水田一帯には蛇が多く、蛇谷と言われる地がありましたが、蛇神様を祀ってから、本山町の人でハミに噛まれた人はいないということです。



## ・本山炭鉱斜坑口



この坑口は、大正 6 年(1917 年)に坑道として設けられ、昭和 16 年(1941 年)に完成し、昭和 38 年(1963 年)3 月に坑口を閉鎖するまで使用されました。

坑道は沖合約 3km、最深部約 200m、総延長約 19km に及んでいます。形状は鉄筋コンクリートづくりで側面は石組。特徴は坑口の忍返です。市

指定文化財(平成10年3月23日指定)。

## ・長門本山駅

JR 西日本小野田線支線(通称:本山支線)の駅。同支線の終着駅です。宇部新川駅管理の無人駅であり、自動券売機等の設備はありません。かつては駅舎がありましたが取り壊され、待合室とホームのみとなっています。列車は朝と夕方しか発着がなく、車止めに向かって左側に 1 面 1 線の単式ホームを持つ地上駅で、来た列車がそのまま折り返すだけの構造となっています。



また、2003年に惜しまれつつ引退した「クモハ 42型」の電車のモザイクアートが本山ドリーム体育館ののり面に飾られています。これは、引退から20年になるのを記念して、竜王中学校の生徒がふるさとの歴史を伝えようと制作したものです。

## ・海辺の駅 そらうみ



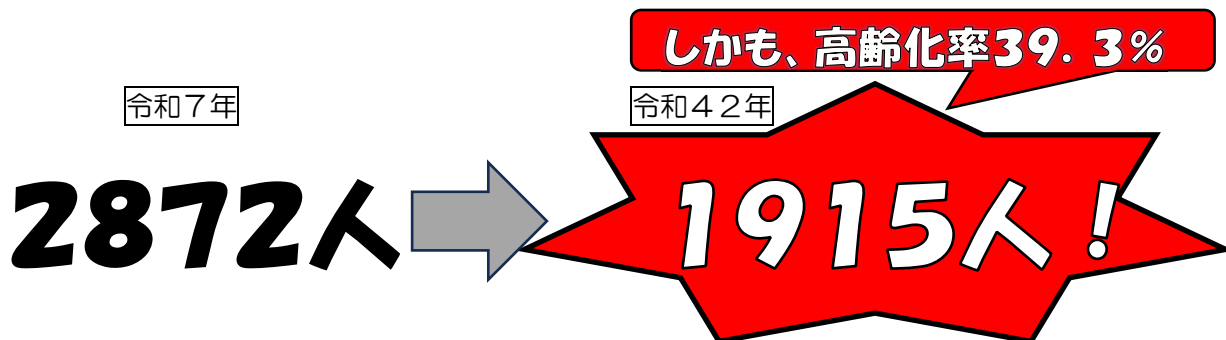
きらら交流館は平成 13 年の竣工から 23 年が経過し、設備や外壁の老朽化とともに利用ニーズの乖離が生じており、今後のニーズに応じた新しい観点からの用途変更を図り、設備等のリニューアルを図りつつ、景観を活かした“にぎわい施設”である「海辺の駅 そらうみ」に改修が行われます。スマイルエイジングにつながる機能や道の駅、海の駅などの観光・交流拠点としての機能、そして施設周辺の地域資源を活かした交流人口の増加及びにぎわいの創出につながる機能を狙いとしています。

道の駅等と同等のみんなが気軽に立ち寄り休憩、食事、ショッピングが可能な施設へとリニューアルを行い、楽しく人と人の交流、人と自然の交流が図れる施設として開館するのが今から待たれています。

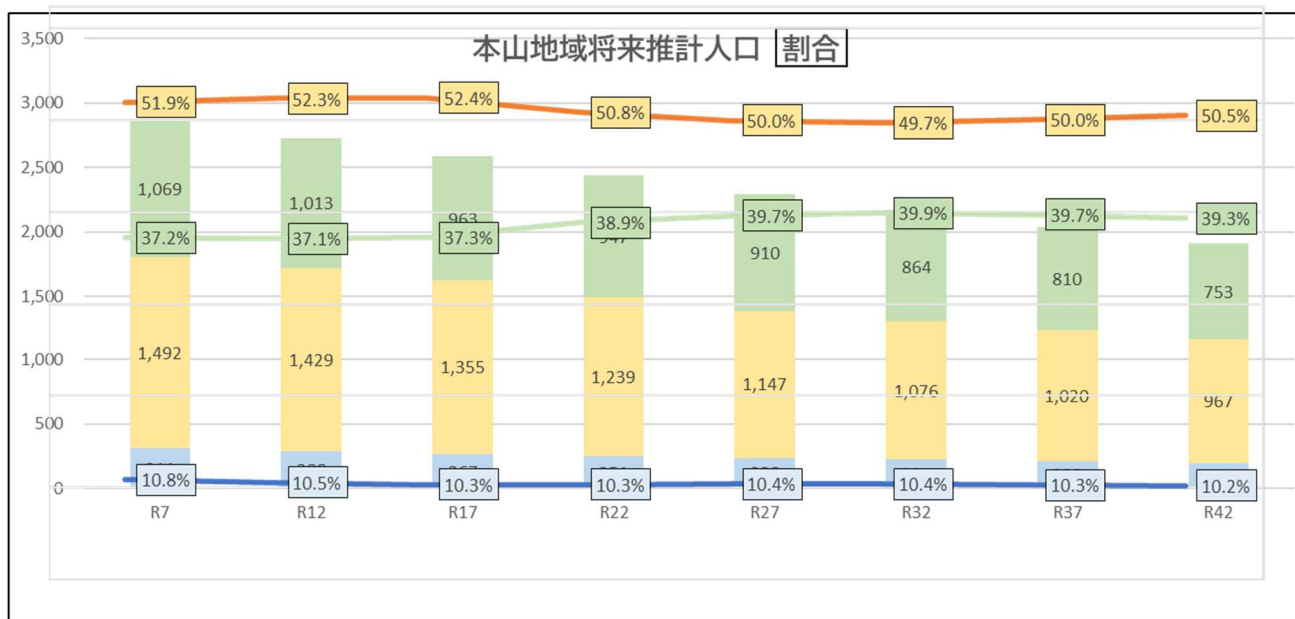




### (3)地区の現状と課題(本山地区将来推計人口)



本山地区では、予測より早いペースで人口減少が続き、現在すでに令和7年の推計を下回っています。令和42年の推計で見れば、高齢化率(39.3%)は市全体(36.3%)より高く、年少人口率(10.2%)は市全体(11.1%)より低い状況です。この人口減少及び少子高齢化の急速な進行により、地域の活力は低下していくと予測されます。チーム本山として、地域住民全員参加のまちづくりが望まれるところです。



|          | R7    | R12   | R17   | R22   | R27   | R32   | R37   | R42   |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 年少人口     | 311   | 288   | 267   | 251   | 238   | 224   | 209   | 195   |
| 生産年齢人口   | 1,492 | 1,429 | 1,355 | 1,239 | 1,147 | 1,076 | 1,020 | 967   |
| 老年人口     | 1,069 | 1,013 | 963   | 947   | 910   | 864   | 810   | 753   |
| 総数       | 2,872 | 2,730 | 2,585 | 2,437 | 2,295 | 2,164 | 2,039 | 1,915 |
| 年少人口割合   | 10.8% | 10.5% | 10.3% | 10.3% | 10.4% | 10.4% | 10.3% | 10.2% |
| 生産年齢人口割合 | 51.9% | 52.3% | 52.4% | 50.8% | 50.0% | 49.7% | 50.0% | 50.5% |
| 老年人口割合   | 37.2% | 37.1% | 37.3% | 38.9% | 39.7% | 39.9% | 39.7% | 39.3% |

令和5年11月に実施した「みんなの本山地域づくりアンケート」において、本山地区の誇りに思うところは？という質問に対しては、458人の方が「地域内の景観・自然環境」を選んでいました。次に多かったのが「地域内の名所・旧跡」で、155人でした。

一方で不安を感じていることや困っていることは？という質問に対して、「コンビニ・スーパーがなく、日常の買い物が不便なこと」を選んだ方が最多の176人でした。これは、50代以下・60代以上の年代別でも最多で、不便さを感じている方がたくさんいることがわかります。50代以下では、次に「庭作業(草取り)、電気器具修理など軽作業のこと」と「買い物・通院などの移動手段(交通手段)に関すること」が9.5%で続きます。また60代以上では「健康面への不安があること」の12.0%が続きました。

地域活動については、「関心はあるが、積極的に参加していない」という回答が最多の255人で、回答者の45%を占めています。この方々の力を少しずつお借りすることができれば、地域の活性化につながると思われ、お知らせの仕方や参加しやすい方法を工夫していく必要があると感じました。

同様に、令和6年1月21日(日)に行った「地域づくり会議」には、70名もの多くの方の参加があり、地域づくりに関心のある方がたくさんいることがわかりました。

今後のまちづくりを考える上で、もっと活発にしたいこととして100人以上の方が選んだ項目は、「買物・通院など、移動支援活動」200人、「状況把握など、空き家の管理活動」197人、「道路や海岸の維持管理」155人、「地域内の美化・環境保全」136人、「特産品の開発など、地域の産物販売」126人、「子ども対象の行事・居場所づくり」115人、「見守り、宅配弁当など、高齢者生活支援活動」114人、「気軽に集まれる場など、生きがいつくり活動」113人、「休耕田・山林などの維持管理」106人という結果でした。

これらの意見を反映させて、自治会長、安心安全、思いやり、地もと愛、にぎわい、子ども、行政連携、センター振興、広報の9つの部会をつくり、今後の本山地区のまちづくりを進めていく地域づくり計画を策定しました。

### 3. 本山地区運営協議会設立までのあゆみ

| 年  | 月  | 日  | 曜 | 会 議 ・ 活 動                                      | 備 考                                                                                    |
|----|----|----|---|------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| R5 | 5  | 10 | 水 | 事前協議会                                          | 検討会設置依頼、WS 開催協議                                                                        |
|    | 6  | 1  | 木 | お試しワークショップ                                     | 講師：市民プロデュース平田隆之氏<br>地域運営組織について知る(位置づけ、なぜ?)<br>話し合いの体験ミニワーク<br>(地域の誇り、困りごと、やってみたいこと…など) |
|    | 7  | 3  | 月 | 地域づくり支援員着任                                     |                                                                                        |
|    | 10 | 13 | 金 | 事前打合せ会                                         | 検討会規約案、アンケート案、検討会メンバー等について事前協議                                                         |
|    | 11 | 1  | 水 | みんなの本山地域づくりアンケート                               | ～15日、20日回収                                                                             |
|    |    | 15 | 水 | 第1回検討会                                         | 検討会規約、役員、名称、部会構成、今後の予定、ワーキンググループ会議、その他 検討会設立                                           |
|    | 12 | 20 | 水 | 本山小育友会評議員会                                     | まちづくり協議会について説明、地域づくり会議への参加要請                                                           |
| R6 | 1  | 4  | 月 | アンケート結果回覧                                      | 自治会班回覧                                                                                 |
|    |    | 21 | 日 | 地域づくり会議                                        | アンケート結果を受けての具体的取組の協議                                                                   |
|    | 2  | 16 | 金 | 役員会                                            | 地域づくり交付金の概要について、スローガン、規約等                                                              |
|    | 3  | 29 | 金 | 第2回検討会                                         | 地域づくり会議の報告、スローガン、規約、役員案等                                                               |
|    |    | 31 | 日 | 地域づくり支援員退任                                     |                                                                                        |
|    | 5  | 31 | 金 | 第3回検討会                                         | まちづくり(活動)計画、予算等                                                                        |
|    | 7  | 1  | 月 | 新地域づくり支援員着任                                    |                                                                                        |
|    | 8  | 30 | 金 | 設立準備会 ※台風で中止                                   | 事業計画・予算・組織決定、設立準備                                                                      |
|    | 9  | 27 | 金 | ふるさとづくり協議会<br>地区社会福祉協議会<br>セーフティネットワーク<br>解散総会 |                                                                                        |
|    |    | 29 | 日 | 本山地区まちづくり協議会<br>設立総会                           | 規約、事業計画、予算                                                                             |
|    |    | 30 | 月 | 市 RMO 設立記念式典                                   |                                                                                        |

#### 4. 本山地区を(愛)する会 全体スローガン

 **愛のあふれるまちづくり わくわくドキドキもとやま**

《地区の将来像》

「愛」がいっぱいあふれた、温かい、そしてわくわくするような楽しい本山のまちをつくる

#### 5. 各部会のスローガンと将来ビジョン(活動目標)、事業計画

① 現在行っている取組み      ② 新たな取組み(目標年度)

##### ◇ 自治会長部会 スローガン

**続けよう！近所付き愛、助け愛**

《現状》

- 感じの良い人が多い
- 役員のなり手不足
- 街灯がなく暗い場所がある
- 野焼き
- 道普請、ごみ当番などの負担、高齢化
- 道路の凸凹

《将来ビジョン》

持続可能な自治会運営と各部会の将来ビジョンの推進体制づくり(全部会に関わる)、  
自治連との連携・協働

《事業計画》

| 現新 | 取組み           | 内容の変更点や目標年度                                                                            |
|----|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| ①  | 人権講座          | 参加者増を図る                                                                                |
| ①  | 自治会長研修        | 継続                                                                                     |
| ①  | 慰霊祭           | 継続                                                                                     |
| ①  | 門松づくり         | 小学生の参加を図る                                                                              |
| ①  | どんど焼き         | 継続                                                                                     |
| ①  | 地域活性事業        | 地区運動会の実施                                                                               |
| ②  | 道路や海岸の維持管理    |  R6 |
| ②  | 休耕田、山林などの維持管理 | 未定(可能性を探る)                                                                             |
| ②  | デジタル回覧板       |  R8 |
| ②  | 空き家の活用        | 未定(可能性を探る)                                                                             |

## ◇ 安心安全部会 スローガン

### 進めよう！声の掛け愛、守り愛

#### 《現状》

- 地域住民の防犯意識が高い
- 見守りが充実
- 空き家の増加
- 災害への危機意識が低い
- 不審者？、トラブル？
- 街灯がなく暗い場所がある

#### 《将来ビジョン》

防犯・防災、見守り、空き家対策など暮らしの安心・安全対策、防犯防災に関する研修や訓練等による安心して住めるまちづくりの推進

#### 《事業計画》

| 現新 | 取組み          | 内容の変更点や目標年度                                                                                   |
|----|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 現  | 見守り隊対面式・感謝の会 | 継続                                                                                            |
| 現  | 校区パトロール      | 外で子どもの姿をほとんど見ない 廃止                                                                            |
| 現  | 夏休み特別パトロール   | 継続                                                                                            |
| 現  | 焼野海岸安全祈願祭    | 継続                                                                                            |
| 現  | 防災講座         | 映像を利用するなど強化                                                                                   |
| 現  | 合同防災訓練       | 強化                                                                                            |
| 現  | あいさつ運動       | 継続                                                                                            |
| 現  | 見守り活動        | 継続                                                                                            |
| 新  | 街灯の増設        | 随時 自治会で対応                                                                                     |
| 新  | 空き家の把握活動     |  R7 自治会で把握 |

## ◇ 地もと愛部会 スローガン

### 育てよう！美化進め愛、郷土愛

#### 《現状》

- 静かな環境
- 海と山に囲まれた自然
- 夕日の美しさ
- 長門本山駅
- くぐり岩
- カラス、野犬、イノシシの出没
- 雑草繁茂
- ごみのマナー

## 《将来ビジョン》

豊かな自然環境や景観の保全と活用、地域美化活動の推進による郷土愛の醸成

## 《事業計画》

| 現新 | 取組み            | 内容の変更点や目標年度                 |
|----|----------------|-----------------------------|
| 現  | ヒメボタル観察会       | きらら交流館再開まで休止                |
| 現  | アサギマダラおいでませ作戦  | ヒヨドリバナの苗づくりを小学校に移管済み 植付協力   |
| 現  | ヒヨドリバナ環境整備     | } 市依頼                       |
| 現  | モリアザミ環境整備      |                             |
| 現  | センター草刈         | } 初年度 飲み物 → 次年度 謝金＋飲み物      |
| 現  | 小中学校環境整備       |                             |
| 現  | 本山駅・センター花壇整備   |                             |
| 現  | 地域の美化活動        | 監視カメラ設置                     |
| 現  | 竜王山・くぐり岩の環境整備  | クリーン作戦 etc→エリア拡大→大人 子ども 参加賞 |
| 新  | ベンチの設置         | → R8 ポイント                   |
| 新  | 自然と触れ合う機会を作る   | → R6                        |
| 新  | 駐車場・トイレの整備     | → R8                        |
| 新  | 竜王山アスレチックの整備   | 未定（可能性を探る）                  |
| 新  | くぐり岩に満潮でも行ける橋  | 未定（可能性を探る）                  |
| 新  | フィッシングパークの設置   | 未定（可能性を探る）                  |
| 新  | サンショウウオ保護事業    | → R6 市・竜王中学校・理科大へ保護活動依頼済    |
| 新  | 地域内の自然をつないで物語化 | 未定（可能性を探る）                  |
| 新  | 緑地公園を明るく整備     | 未定（可能性を探る）                  |
| 新  | 幸せの鐘アピール事業     | → R8 竜王中学校生徒会に構想依頼済         |
| 新  | きららビーチライトアップ   | 未定（可能性を探る）                  |

## ◇ 思いやり部会 スローガン

**深めよう！心向け愛、支え愛**

## 《現状》

- 高齢者の交流が盛ん
- 急速な高齢化の進行
- 買い物、医療難民
- 健康不安
- 車がないと不便
- 介護疲れ

## 《将来ビジョン》

高齢者・障がい者支援、健康増進等による暮らしやすいまちづくりの推進

## 《事業計画》

| 現新 | 取組み              | 内容の変更点や目標年度                    |
|----|------------------|--------------------------------|
| 現  | 宅配弁当             | 業者の弁当で実施 年間2回実施 参加費200円        |
| 現  | ふれあい昼食会          | 歩いて来れない方がいるので廃止                |
| 現  | 敬老おめでとう事業        | 敬老祝品を配布 敬老会は歩いて来れない方がいるので廃止    |
| 現  | 見守り声掛けサポーター研修会   | 研修会と訓練を一緒に行う 親子など各自治会から参加してもらう |
| 新  | 高齢者サロン           | ➡ R9 100歳体操以外で多世代が交流できる場づくりを行う |
| 新  | スーパー・コンビニ・病院誘致   | 未定（可能性を探る）                     |
| 新  | 交通支援（定額コミュニティバス） | 未定（可能性を探る）地域内事業所のマイクロバスなどを借用   |
| 新  | 障害者理解あいサポーター研修   | ➡ R9 研修に白杖や車イス体験などをプラスする       |

## ◇ にぎわい部会 スローガン

**創り出そう！多くのふれ愛、いい出愛**

## 《現状》

- 精力的で活発
- 小中学生の参画
- 大学と連携しやすい
- 運営が固定化・高齢化
- 行事参加者の減少
- 世代間交流が少ない

## 《将来ビジョン》

地域資源の積極的活用による交流人口の増加と、地域住民の賑わいと生きがいを感じられる場の創出

## 《事業計画》

| 現新 | 取組み       | 内容の変更点や目標年度                        |
|----|-----------|------------------------------------|
| 現  | やけの美タフェスタ | 継続 いずれ本山の行事として実施                   |
| 現  | 七夕飾り      | 学校に協力を要請し、小中学生の参加を募る               |
| 現  | ふれあい盆踊り大会 | 継続 活発にする                           |
| 現  | 竜王山ウォーク   | 名称を変更してコースを一新する webを活用した宣伝         |
| 現  | カローリング大会  | 継続                                 |
| 現  | 夕焼けピアガーデン | 廃止                                 |
| 現  | グランドゴルフ大会 | 体験会実施（特に子ども）で参加者増を図る               |
| 新  | 特産品の開発、販売 | ➡ R8 ガラスと食べ物 果樹園 プロジェクト事業に申請       |
| 新  | 焼野海岸海の家   | ➡ R7 きらら交流館（海辺の駅そらうみ）の事業計画決定後に検討する |

|   |          |   |        |    |
|---|----------|---|--------|----|
| 新 | カフェの新設   | → | R10    | // |
| 新 | 地区運動会の開催 | → | R8 要検討 |    |

### ◇ 子ども部会 スローガン

## 応援しよう！みな認め愛、育ち愛

### 《現状》

- 小学生のあいさつ
- 小学生の美化活動
- 地域行事への積極的な協力
- 少子化の進行
- 子ども会の消滅
- 遊び場、トイレがない

### 《将来ビジョン》

地域の若者や子どもが活躍する場づくり、子育て支援、青少年健全育成、学校支援等による人材育成

### 《事業計画》

| 現新 | 取組み                 | 内容の変更点や目標年度                          |
|----|---------------------|--------------------------------------|
| 現  | 本山小海の学習             | 経費支援                                 |
| 現  | 児童館夏まつり             |                                      |
| 現  | 本山小山の学習             |                                      |
| 現  | 児童館まつり              |                                      |
| 現  | 児童館新春のつどい           |                                      |
| 現  | 竜王中コサージュ贈呈          | 継続                                   |
| 現  | タイムトレジャー            | 継続                                   |
| 新  | 子ども食堂               | → R6 キッチン本山として実施                     |
| 新  | 子育て支援               | → R6 本山おもちゃ図書館として実施                  |
| 新  | 子どもの居場所づくり          | → R6 スタディールームとして実施                   |
| 新  | 小学生おにぎりづくり体験        | → R7 地元産の海苔や県内産の塩を使用                 |
| 新  | 中学校マラソン大会支援         | → R7 温かいもの（スープ、汁またはお茶等）を提供           |
| 新  | 親子手作りみそ教室           | → R7 PTA 役員を通じて小学校とコラボ               |
| 新  | 食育クラブ（親子、家族参加型料理教室） | → R7 発酵調味料作り、梅干し、漬物作りなど（きららキッズやけの主催） |
| 新  | 竜王山近辺の竹林整備          | → R7 伐採した竹を有効活用して特産品開発など             |
| 新  | 野草探し体験              | → R7 野草料理を味わう                        |
| 新  | きららビーチマルシェ          | → R8 エシカルでサステナブルなマルシェを開催、小中学生の参加     |

## ◇ センター振興部会 スローガン

### 集まろう！センター寄り愛、学び愛

#### 《現状》

- 幼児から大学生までの利用がある
- Wi-Fi 環境が整備
- 生涯学習クラブの高齢化、部員減
- 施設・設備の老朽化

#### 《将来ビジョン》

本山地域交流センターの活用振興による社会教育の充実とまちづくりの拠点化

#### 《事業計画》

| 現新 | 取組み            | 内容の変更点や目標年度                   |
|----|----------------|-------------------------------|
| 現  | 春・秋の山野草ウォッチング  | 本山の自然と触れ合う機会として参加者増を図る        |
| 現  | e スポーツ体験教室     | 参加者増を図る                       |
| 現  | 夕焼けウォーク        | 太陽光発電の中を歩いて本山岬まで行ける貴重な機会として継続 |
| 現  | 本山フェスティバル文化祭   | 小中学生、大学生の参画を図る                |
| 現  | 風作り・七草がゆを食べる会  | 参加者増を図る                       |
| 現  | マグダーツ大会        | 中学生による運営                      |
| 現  | キッチン本山         | 子ども食堂として継続                    |
| 現  | 本山おもちゃ図書館      | 子育て支援として継続 全国連絡協議会に参加する       |
| 新  | Wi-Fi を活用した講座増 | → R7                          |
| 新  | e スポーツのクラブ化    | → R7 e スポーツを利用して健康増進・世代間交流を図る |

## ◇ 広報部会 スローガン

### 広めよう！情報寄せ愛、知らせ愛

#### 《現状》

- 頻繁な HP 更新
- 自治会便が月 1 回に減少
- 紙の知らせを読まない

《将来ビジョン》

地域情報の積極的な収集と、内外への発信

《事業計画》

| 現新 | 取組み          | 内容の変更点や目標年度                 |
|----|--------------|-----------------------------|
| 現  | わくわくドキドキ本山発行 | 年 4 回 地域情報を増やす カラー印刷を高品質にする |
| 現  | 講座等案内チラシ     | 継続 デジタル化を進める                |
| 現  | センターHP       | 継続                          |
| 新  | 運営協議会 HP 開設  | ➡ R6 情報発信及びデジタル回覧板として活用     |
| 新  | SNS での発信     | ➡ R6                        |
| 新  | 名所やカフェのチラシ   | 未定（可能性を探る）                  |
| 新  | Youtube 開設   | ➡ R7 収益化を図り地域に還元            |

◇ 行政連携部会 スローガン

**つながろう！連携し愛、笑い愛**

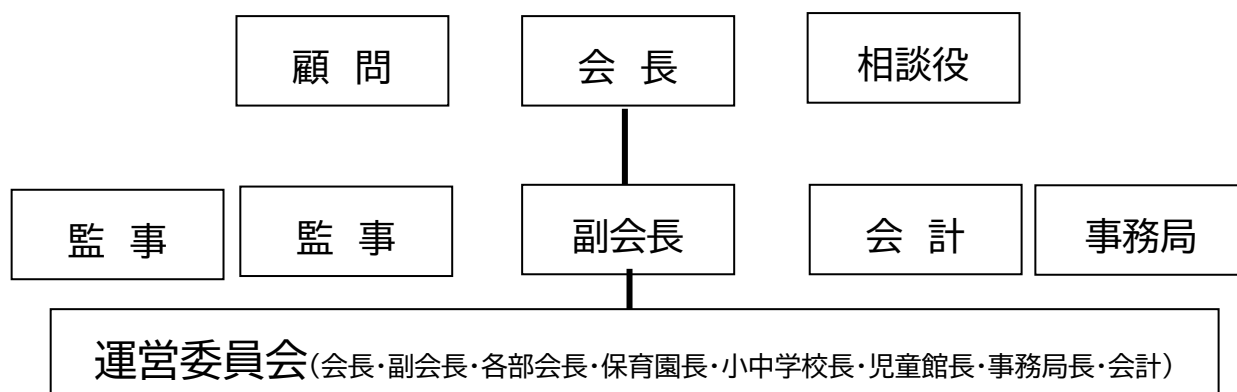
《将来ビジョン》

市関連事業、市ふるさとや市社協との連携・協働など

《事業計画》

| 現新 | 取組み       | 内容の変更点や目標年度  |
|----|-----------|--------------|
| 現  | ヒューマンフェスタ | 継続           |
| 現  | 福祉大会      | 継続           |
| 現  | 防災フォーラム   | 継続           |
| 現  | ジュニアフェスタ  | 継続 隔年        |
| 現  | 海岸漂着物回収作業 | 継続 ボランティアを募る |
| 現  | 竜王山桜まつり   | 継続           |

## 6. 組織図



| 自治会長部会                                                  | 安心安全部会                                                               | 地もと愛部会                                    | 子ども部会                                               | にぎわい部会                                              | 思いやり部会                                           | 行政連携部会                                  | センター振興部会                                  | 広報部会                      |
|---------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|--------------------------------------------------|-----------------------------------------|-------------------------------------------|---------------------------|
| 部会長<br>副部会長<br><br>自治会長                                 | 部会長<br>副部会長<br><br>部会員<br>防災士<br>消防団                                 | 部会長<br>副部会長<br><br>部会員<br>ボランティア          | 部会長<br>副部会長<br><br>部会員<br>育友会<br>PTA<br>主任児童<br>委員  | 部会長<br>副部会長<br><br>部会員<br>本山会                       | 部会長<br>副部会長<br><br>部会員<br>民生委員<br>福祉委員<br>ひまわりの会 | 部会長<br>副部会長<br><br>各部長                  | 部会長<br><br>センター<br>運営協議会                  | 部会長<br><br>各副部会長          |
| 持続可能な自治会運営と各部会の将来ビジョンの推進体制づくり(全部会に関わる)、自治連との連携・協働に関する事業 | 防犯・防災、見守り、空き家対策など暮らしの安心・安全対策、防犯・防災に関する研修や訓練等による安心して住めるまちづくりの推進に関する事業 | 豊かな自然環境や景観の保全と活用、地域美化活動の推進による郷土愛の醸成に関する事業 | 地域の若者や子どもが活躍する場づくり、青少年健全育成、子育て支援、学校支援等による人材育成に関する事業 | 地域資源の積極的活用による交流人口の増加と、地域住民の賑わいと生きがいを感じられる場の創出に関する事業 | 高齢者・障がい者支援、健康増進等による暮らしやすいまちづくりの推進に関する事業          | 行政、市、町、村との連携・協議会、市社会福祉協議会等との連携・協働に関する事項 | 本山地域交流センターの活用振興による社会教育の充実とまちづくりの拠点化に関する事業 | 地域情報の積極的な収集と、内外への発信に関する事業 |

## 7. 役員・部会員名簿 ○役員

| 役員・部会         | 部会長  | 氏名     | 会議    |    |    |
|---------------|------|--------|-------|----|----|
| 会長 兼 自治会長部会   | 部会長  | 山田 義隆  | 運営委員会 | 総会 | 部会 |
| 副会長 兼 自治会長部会  | 副部会長 | 大場 清春  | 運営委員会 | 総会 | 部会 |
| 顧問            |      | 村田 和義  |       | 総会 |    |
| 相談役           |      | 中元 稔   |       | 総会 |    |
| 監事            |      | 丸田 隆司  |       | 総会 |    |
| 監事            |      | 野村 誠   |       | 総会 |    |
| 自治会長部会        |      | 長谷 千里  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 山岡 稔   |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 河村 武彦  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 井上 雪夫  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 内田 茂実  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 泉屋 正男  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 竹内 秀子  |       | 総会 | 部会 |
| 安心安全部会        | 部会長  | 島田 俊雄  | 運営委員会 | 総会 | 部会 |
|               | 副部会長 | 世羅 英機  | 広報部会  | 総会 | 部会 |
|               |      | 海上 誠志  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 丸田 隆司  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 徳本 忠夫  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 守岡 幸雄  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 井上 武士  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 藤井 信一  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 富永 守   |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 山田 義隆  |       |    |    |
| 思いやり部会        | 部会長  | 佐藤 満里  | 運営委員会 | 総会 | 部会 |
|               | 副部会長 | 宮森 明日香 | 広報部会  | 総会 | 部会 |
|               |      | 奥田 鈴子  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 三浦 文江  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 西田 由美子 |       | 総会 | 部会 |
| 地もと愛部会        | 部会長  | 沖 功一   | 運営委員会 | 総会 | 部会 |
|               | 副部会長 | 川本 雅彦  | 広報部会  | 総会 | 部会 |
|               |      | 新保 保   |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 松永 健二  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 砥上 太郎  |       | 総会 | 部会 |
| にぎわい部会        | 部会長  | 丸永 健二  | 運営委員会 | 総会 | 部会 |
|               | 副部会長 | 沖野 浩   | 広報部会  | 総会 | 部会 |
|               |      | 森 憲一郎  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 中岡 英二  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 新升 洋一  |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 大場 清春  |       |    |    |
| 子ども部会         | 部会長  | 川野 弘子  | 運営委員会 | 総会 | 部会 |
|               | 副部会長 | 渡壁 瑞枝  | 広報部会  | 総会 | 部会 |
|               |      | 竹内 芳   |       | 総会 | 部会 |
|               |      | 室井 輝幸  |       | 総会 | 部会 |
| 焼野保育園長        |      | 藤井 篤   | 運営委員会 | 総会 |    |
| 竜王中学校長        |      | 小野 雅弘  | 運営委員会 | 総会 |    |
| 本山小学校長        |      | 長尾 誠治  | 運営委員会 | 総会 |    |
| 本山児童館長        |      | 鈴木 由美子 | 運営委員会 | 総会 |    |
| 本山郵便局長        |      | 大海 勇治  | 運営委員会 | 総会 |    |
| 広報部会          | 部会長  | 熊丸 明美  | 運営委員会 | 総会 | 部会 |
| 事務局長兼センター振興部会 | 部会長  | 城戸 邦之  | 運営委員会 | 総会 | 部会 |
| 事務局兼会計        |      | 森 明子   | 運営委員会 | 総会 |    |

## 8. 規約

### 本山地区運営協議会「本山地区を愛する会」規約

#### 第1章 総則

##### (名称及び事務所)

第1条 この組織は、本山地区運営協議会【通称：本山地区を愛する会】(以下「愛する会」という。)と称し、事務所を本山地域交流センター(山陽小野田市大字小野田 275 番地2)内に置く。

##### (区域)

第2条 愛する会の活動の対象とする区域は、本山小学校区とする。

##### (目的)

第3条 愛する会は、「協創」の理念に基づき、本山地区における持続可能な住民主体の地域運営を推進するため、本山地区住民と行政との協働による「愛にあふれるまちづくり」を目指すことを基本理念として活動を行うことを目的とする。

##### (活動内容)

第4条 愛する会は、前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- (1) 本山地区の総合的施策に関する事項
- (2) 安心安全の向上、福祉の充実、地域活性化、若者支援、地域美化及び広報に関する事項
- (3) 行政等との連携・協働に関する事項
- (4) 本山地区内外の住民又は団体・組織との連携及び調整に関する事項
- (5) その他、本会の目的達成に必要な事項

2 愛する会は、政治活動及び布教等の宗教活動は行わない。

##### (会員)

第5条 愛する会は、第3条の目的に賛同する会員をもって構成し、会員の種別及び資格は、次のとおりとする。

- (1) 個人会員 本山地区に居住する、あるいは勤務する個人。
- (2) 団体会員 本山地区に活動拠点を有する自治会、各種団体、組織及び法人。

- (3) 賛助会員 本山地区外に住所を有する個人又は活動拠点を有する各種団体等で会長が  
適当と認めるもの。

## (会費)

第6条 会員は、会費を納入しなければならない。

2 会費の額等については、愛する会規約施行細則(以下、「細則」という。)で定める。

3 退会した場合は、納入済みの会費の返戻はしない。

## 第2章 役 員

### (役員)

第7条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 部会長 各1名
- (4) 事務局長 1名
- (5) 会計 1名
- (6) 監事 2名

2 役員は、会員の推薦者の中から、総会での議決を経て選出する。

3 監事は、他の役員を兼ねることはできない。

### (相談役)

第8条 愛する会に相談役を置くことができる。

2 相談役は、総会の同意を得て個人会員の中から会長が選任する。

3 相談役は、役員を兼ねることはできない。

4 相談役は、役員の諮問に応じ愛する会の運営に関し助言や調整を行う。

## (顧問)

第9条 愛する会に顧問を置くことができる。

2 顧問は、総会の同意を得て個人会員の中から会長が選任する。

3 顧問は、役員を兼ねることはできない。

4 顧問は、愛する会の運営に関し意見を述べることができる。

## (役員の任務)

第10条 役員の任務は、次のとおりとする。

2 会長は、愛する会を代表し、会務を総括する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。

4 部会長は、当該部会を総括し、事業の企画及び運営を行う。また、部会の事業を運営委員会に報告するとともに、各種施策を提案する。

5 事務局長は、愛する会の運営及び活動に関する事務を処理するとともに、会長と協議の上、会員、関係機関及び各種団体等との連絡調整を行う。

6 会計は、愛する会の運営及び活動に伴う経理事務を処理する。

7 監事は、次の業務を行う。

(1) 愛する会の会計及び資産の状況を監査すること。

(2) 監査の結果を総会に報告すること。

## (役員の任期)

第11条 役員の任期は、2年とする。ただし、補欠の役員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 役員は再任されることができる。

## (役員の報酬等)

第12条 役員の報酬等は、施行細則で定める。

### 第3章 会 議

#### (会議)

第13条 愛する会の会議は、総会、運営委員会、部会とする。

2 会議は、原則として公開する。

#### (総会)

第14条 総会は、本山地区に住所を有する個人会員、団体会員の代表及び賛助会員の代表により構成する。

2 総会は、毎年度決算終了後、2ヶ月以内に会長が招集し開催する。ただし、特に必要があるときは、臨時にこれを開催することができる。

3 総会の議長は、その総会において、出席した会員の中から選出する。

4 総会は、運営委員会、部会の構成員の2分の1以上の出席(委任状を含む)をもって成立する。

5 臨時総会は、運営委員会の構成員の過半数から要求があったときは、会長が速やかに招集しなければならない。

6 総会は、次に掲げる事項を審議し、議決する。

- (1) 事業計画、予算の決定
- (2) 事業報告、決算の承認
- (3) 役員の選出
- (4) 運営委員会から審議を求められた事項
- (5) その他必要な事項

7 総会の議事は出席者の過半数によって決し、可否同数の場合は議長の決するところによる。

#### (総会の議事録)

第15条 総会の議事については、次の事項を記載した議事録を作成する。

- (1) 日時及び場所
- (2) 出席者数
- (3) 開催目的、審議事項及び議決事項
- (4) 議事の経過の概要及びその結果

### (議事録の閲覧)

第16条 対象区域の住民が、前条の議事録の閲覧を請求したときは、正当な理由がない限り、これを閲覧させなければならない。

### (運営委員会)

第17条 運営委員会は、第7条第1項に規定する役員及び団体会員の代表をもって構成する。ただし、監事は必要に応じて出席するものとする。

2 運営委員会は、会長が必要と認めるときに招集し、会長が議長となる。ただし、運営委員会の構成員の過半数の請求があった場合、会長は速やかに会議を招集しなければならない。

3 運営委員会は、総会に付議・報告すべき事項及び運営委員会の運営上必要な事項について、協議・調整を行う。

### (部会)

第18条 愛する会は、地域課題又は地域活動の分野別に専門的な協議・検討を行うため、総会での議決を経て、専門の部会を設けることができる。

### (部会の構成)

第19条 部会は部会長が指名する会員(以下「部員」という。)をもって構成する。

2 部会に副部会長を置くことができる。

3 副部会長は、運営委員会の承認を得て、部会長が指名する。

4 行政連携部会の部会長・副部会長は、会長・副会長がこれを兼務する。

### (部会の種別)

第20条 愛する会に、次に掲げる部会を置き、それぞれ当該各号に定める事業を行う。

- (1) 自治会長部会…持続可能な自治会運営と各部会の将来ビジョンの推進体制づくり(全部会に関わる)、自治連との連携・協働に関する事業
- (2) 安心安全部会…防犯・防災、見守り、空き家対策など暮らしの安心・安全対策、防犯・防災に関する研修や訓練等による安心して住めるまちづくりの推進に関する事業
- (3) 思いやり部会…高齢者・障がい者支援、健康増進等による暮らしやすいまちづくりの推進に関する事業

- (4) にぎわい部会…地域資源の積極的活用による交流人口の増加と、地域住民の賑わいと生きがいを感じられる場の創出に関する事業
- (5) 子ども部会…地域の若者や子どもが活躍する場づくり、青少年健全育成、子育て支援、学校支援等による人材育成に関する事業
- (6) 地もと愛部会…豊かな自然環境や景観の保全と活用、地域美化活動の推進による郷土愛の醸成に関する事業
- (7) センター振興部会…本山地域交流センターの活用振興による社会教育の充実とまちづくりの拠点化に関する事業
- (8) 広報部会…地域情報の積極的な収集と、内外への発信に関する事業
- (9) 行政連携部会…行政、市ふるさとづくり協議会、市社会福祉協議会等との連携・協働に関する事項

2 部会は、前項で定める事業のほか、次の事項を審議議決する。

- (1) 部会に付託された事項の決定及び実施に関する事項
- (2) 部内の事務に関する事項
- (3) その他総会及び運営委員会の議決を要しない業務の遂行に関する事項

#### (部会の開催)

第21条 部会は、部会長が招集する。

2 部会は、次の各号のいずれかに該当するときに開催する。

- (1) 部会長が必要と認めたとき。
- (2) 部会員の2分の1以上から招集の請求があったとき。

3 部会長は、前項第2号の規定による請求があったときは、すみやかに部会を招集しなければならない。

#### (部会の議長)

第22条 部会の議長は、部会長がこれにあたる。

## 第4章 会計

### (経費)

第23条 愛する会の経費は、会費、交付金、その他の収入をもって充てる。

### (会計年度)

第24条 愛する会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

### (会計帳簿の整備)

第25条 愛する会は、会の収入、支出を明らかにするため、会計に関する帳簿を整備する。

2 対象区域内の住民が、前項の帳簿の閲覧を請求したときは、正当な理由がない限り、これを閲覧させなければならない。

## 第5章 雑則

### (規約の改正)

第26条 この規約を改正するときは、総会において、出席した者の過半数の同意を得なければならない。

### (委任)

第27条 この規約に定めるもののほか、愛する会の運営に必要な事項については会長が別に定める。

### 附 則

この規約は、令和6年9月30日から施行する。

本山地区運営協議会「本山地区を愛する会」 施行細則(案)

(趣旨)

第1条 この細則は、愛する会規約(以下「規約」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

第2条 この細則において、用語の定義は規約を準用する。

(会費)

第3条 規約第6条に規定する会費は、それぞれ次のとおりとし、算定基礎となる世帯数は、毎年4月1日時点を基準とする。

| 会員種別      | 会 費(年 額)     | 備 考                    |
|-----------|--------------|------------------------|
| 個人会員      | 700円         | ※自治会未加入者               |
| 団体会員(自治会) | 1 世帯 500円    |                        |
| 団体会員(企業等) | 1 団体 1,000 円 | 焼野保育園、本山小学校、本山児童館は免除する |
| 賛助会員      | 1,000 円      | 竜王中学校、山口東京理科大は免除する     |

2 会員は、会費を毎年6月末日までに、支払うものとする。

(役員の報酬等)

第4条 規約第12条に規定する役員の報酬等は、次の表のとおりとする。ただし、センター職員が役員である場合は無報酬とする。また、役員を兼務する場合の報酬は、多額の方を充てる。

| 役 員  | 金 額(年 額) | 備 考         |
|------|----------|-------------|
| 会 長  | 30,000 円 |             |
| 副会長  | 15,000 円 |             |
| 部会長  | 10,000 円 |             |
| 副部会長 | 5,000 円  | 役員ではないが支給する |
| 会 計  | 10,000 円 |             |
| 監 事  | 0 円      |             |
| 事務局長 | 10,000 円 |             |

2 細則第4条の役員手当は当面の間支給しないものとする。

### (旅費等)

第5条 愛する会の役員及び会員が、会議等の用務のため出張した場合は、旅費を支給する。

2 出張しようとする者は、あらかじめ事務局長の承認を得るものとする。

3 旅費の額は、次のとおりとする。ただし、センター職員が出張した場合は旅費を支給しない。

| 区 分    | 金 額     | 備 考                         |
|--------|---------|-----------------------------|
| 公共交通機関 | 旅客運賃実費  | 特急料金、座席指定料金等がかかる場合は、実費を加算する |
| 市 内    | 500 円   | 愛する会の各会議を含む 同乗者には支払いなし      |
| 市 外    | 1,000 円 | 高速料金がかかる場合は、実費を加算する //      |
| 宿 泊 費  | 実 費     | 15,000 円を限度とする              |

### (謝金)

第6条 愛する会の活動に関して、会員が特別な技術・知識をもって指導的役割を担う場合や、大きな負担を伴う活動に従事する場合は謝金を支払うことがある。この場合の支払いの有無や金額は、役員が協議して会長が決定する。

### (保険)

第7条 愛する会の諸活動を行う際は、安心して参加し活動を活性化することを目的として、保険に加入する。

### (文書等の保存)

第8条 愛する会の作成した文書等(電磁的記録を含む)は当該年度終了後から5年間保存する。

### (表彰)

第9条 規約第3条の目的達成に活動が顕著な会員は表彰する。

### (慶弔)

第10条 会員本人に慶事弔事があった場合は、協議して慶弔金を支給する。

### 附 則

この細則は、令和6年9月30日から施行する。

※ 添付資料(住民アンケート集計結果)

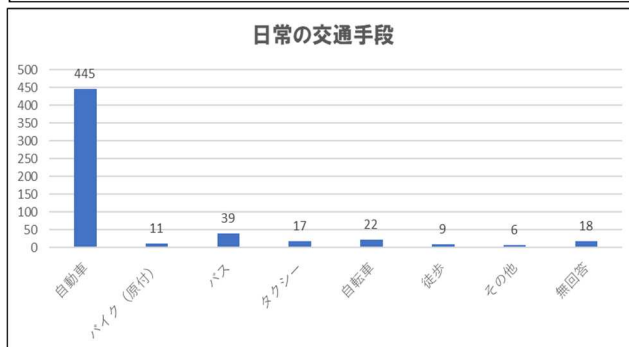
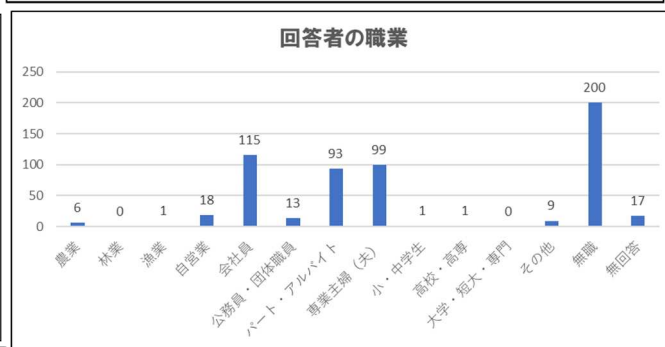
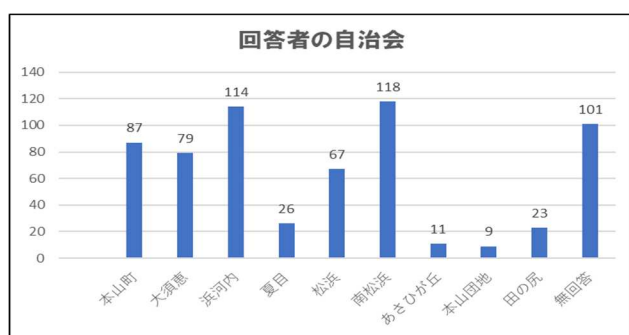
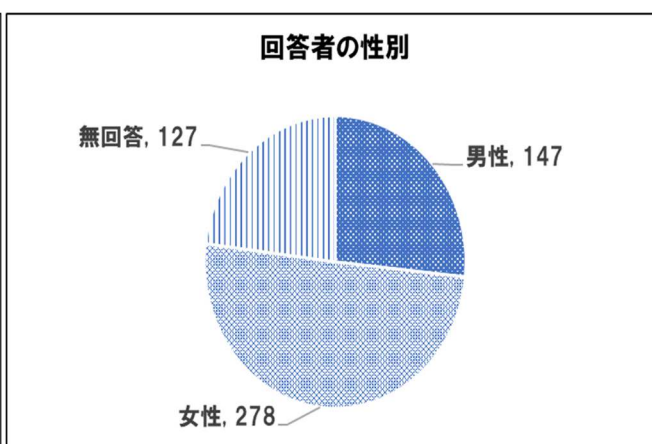
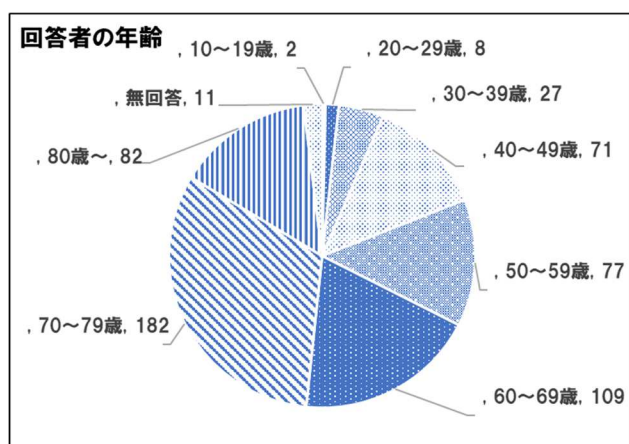
# みんなの本山地域づくりアンケート

## ～たくさんの声をありがとうございました(結果報告)～

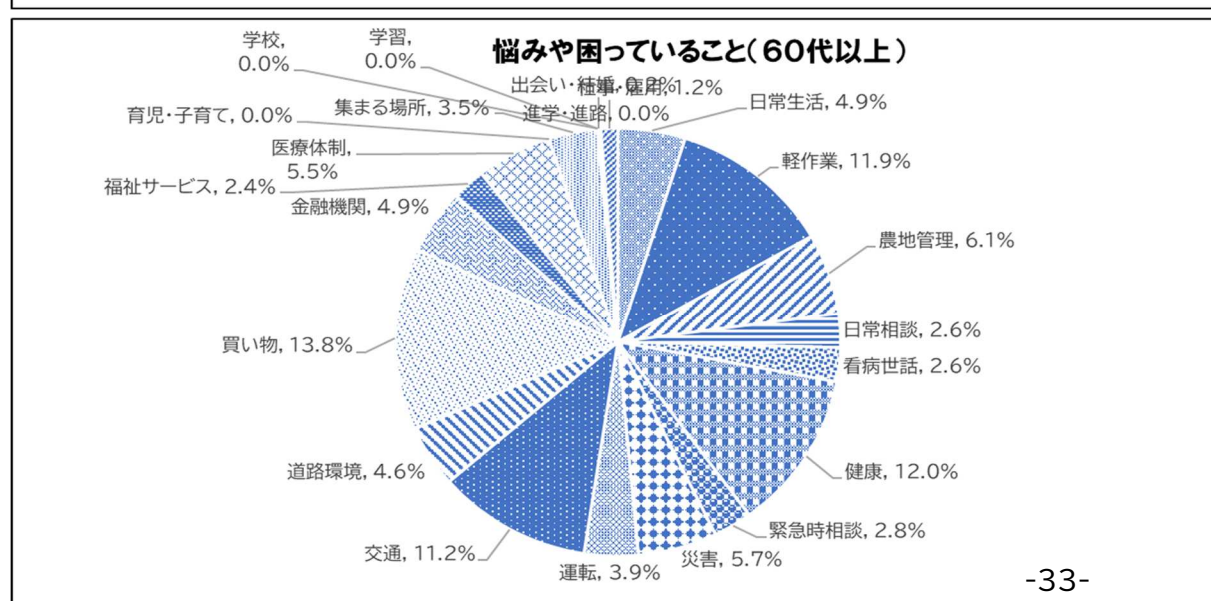
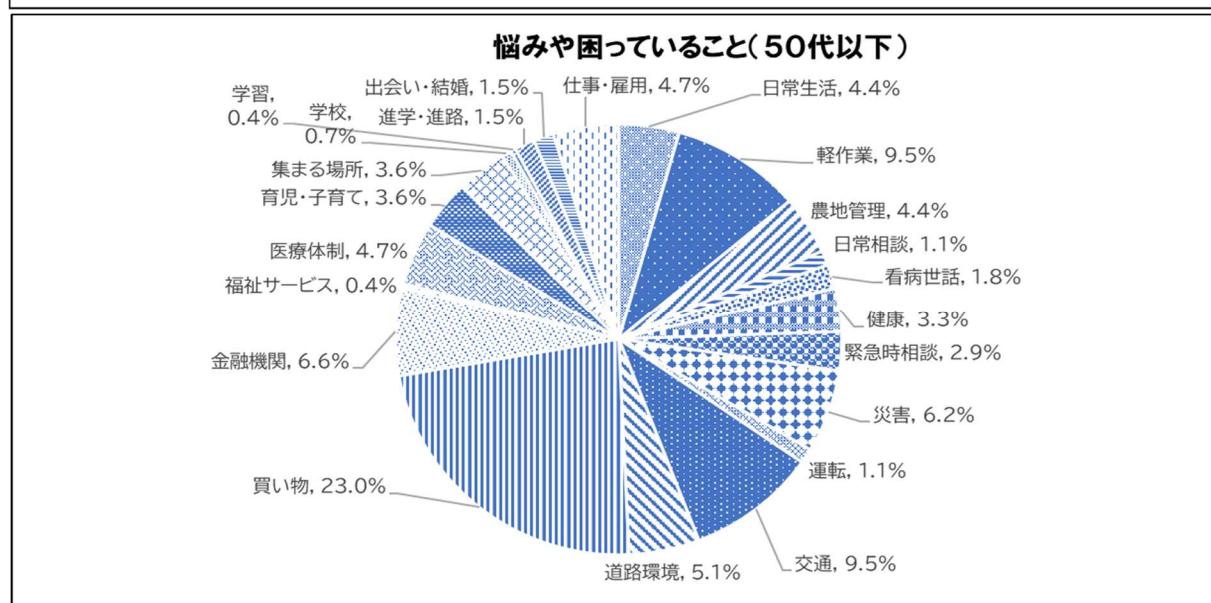
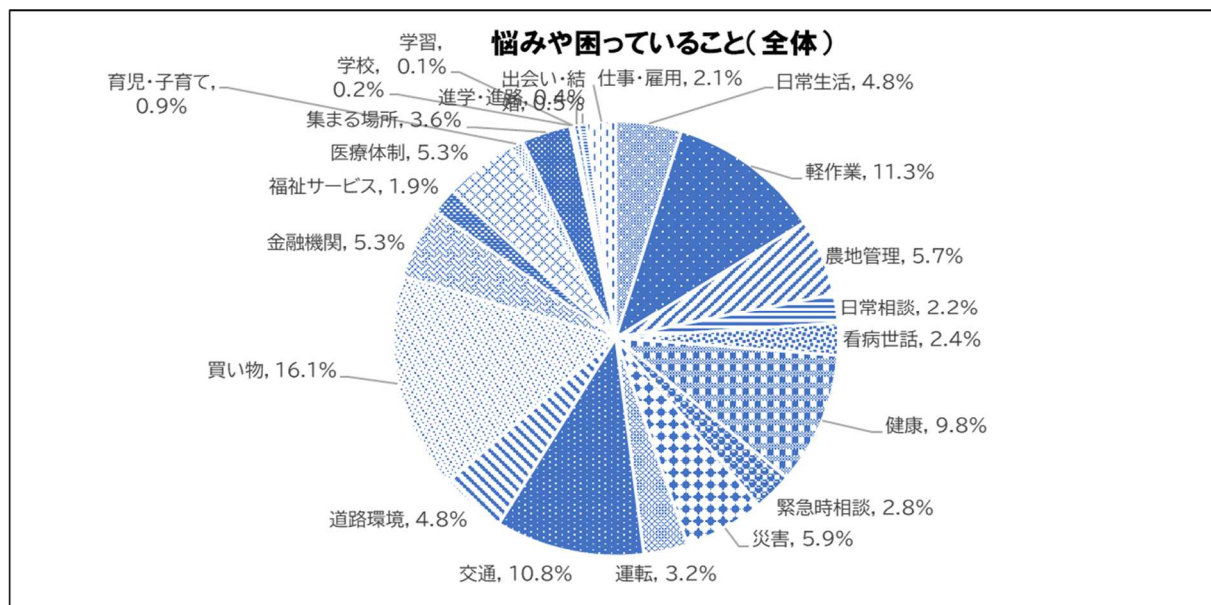
本山地区検討会では、まちづくり計画の策定に当たり、本山地区の全世帯にアンケート調査を実施(R5.11月)しました。世帯数1243に対し、回収したアンケートは567、全体の回収率は45.6%でした。お忙しい中たくさんご回答いただき、ありがとうございました。

世代別では多い順に 70代32.1%、60代19.2%、80代以上14.5%、50代13.6%、40代12.5%、30代4.8%、20代1.4%、10代0.4%となっています。性別の内訳は男性26.6%、女性51.0%でした。

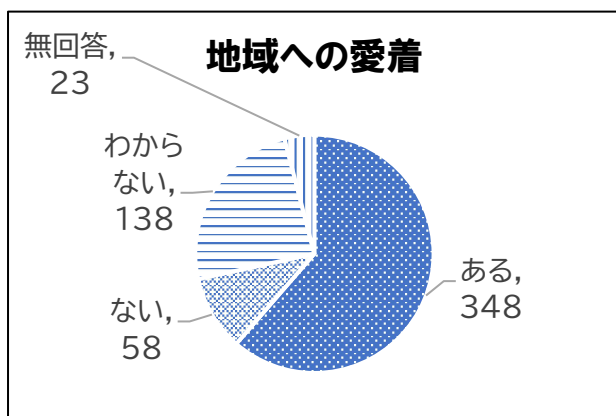
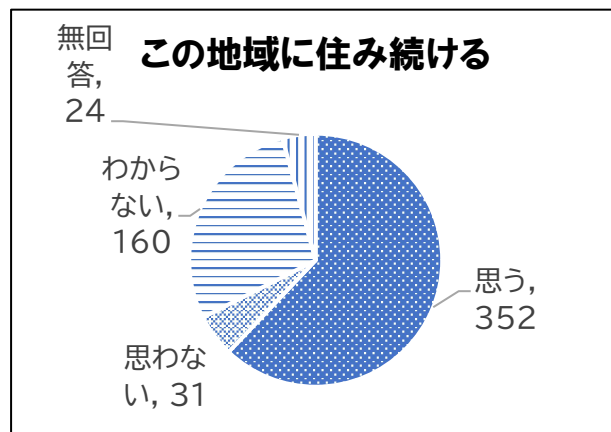
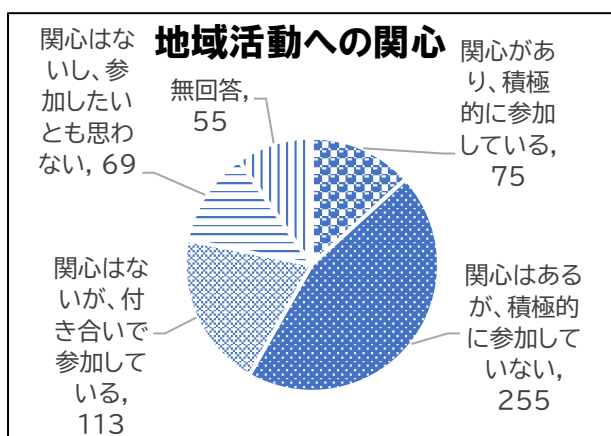
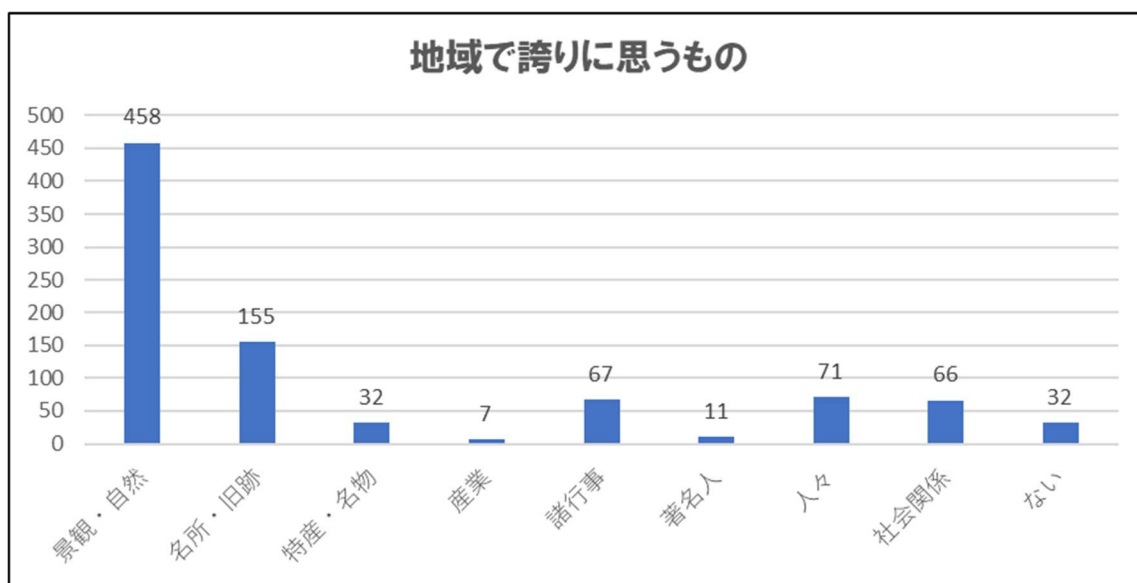
### ○回答者の属性



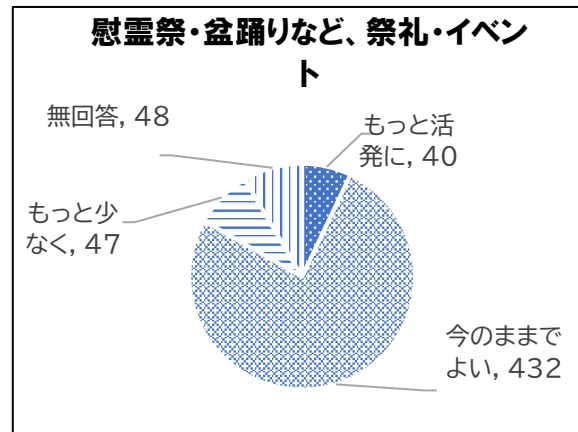
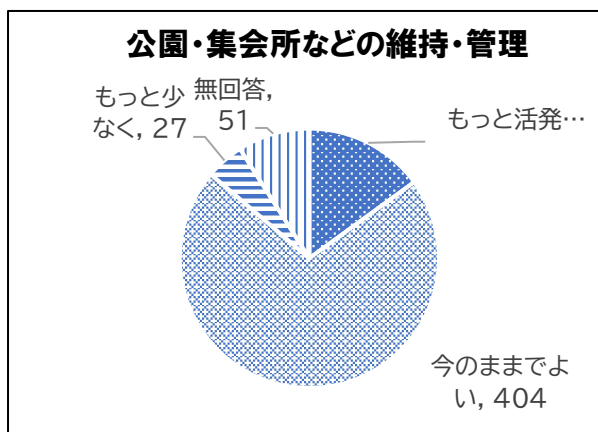
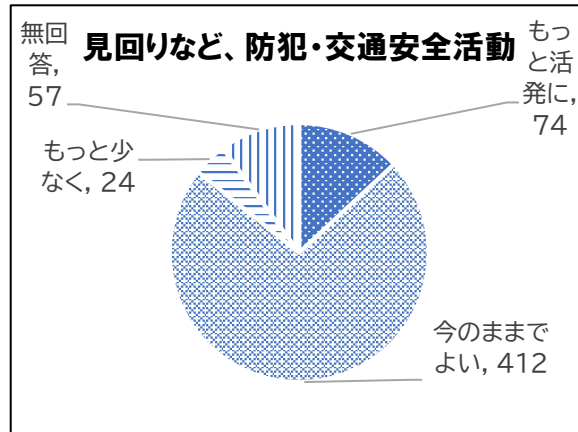
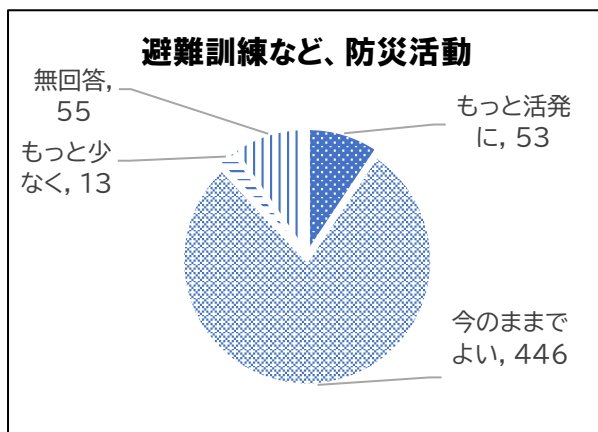
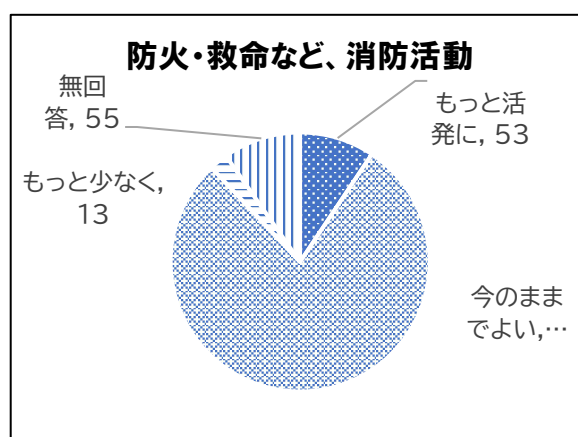
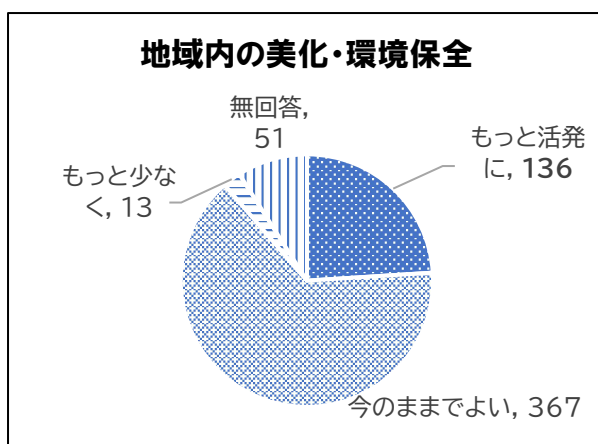
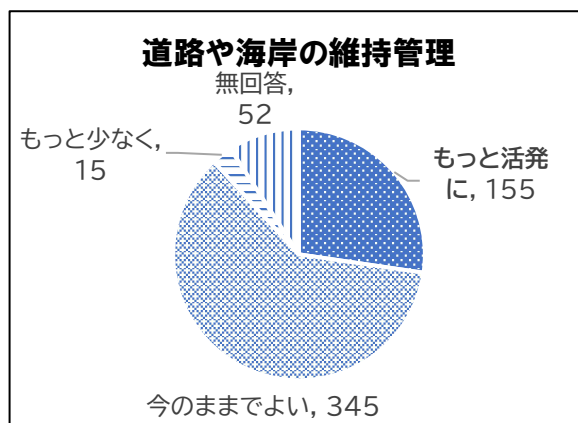
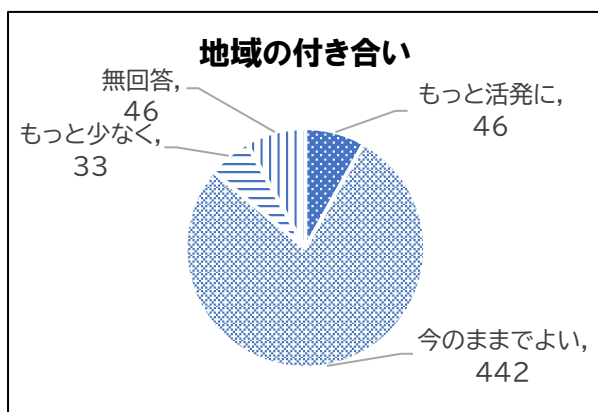
## ○悩みや困っていること



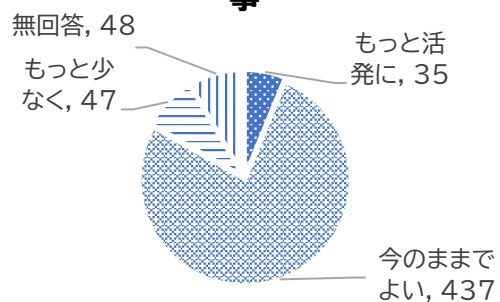
## ○地域や地域活動への意識



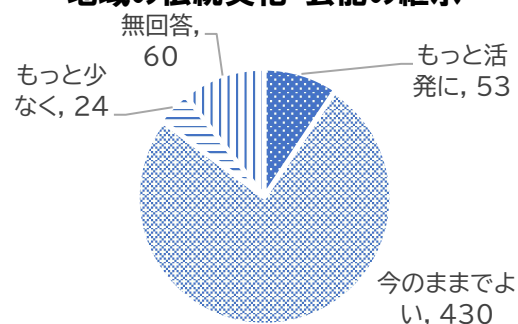
## 〇まちづくりの方向性



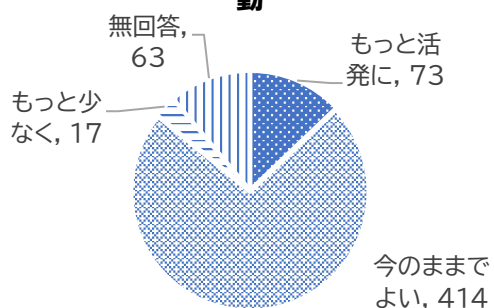
### 敬老会など、主に高齢者対象の行事



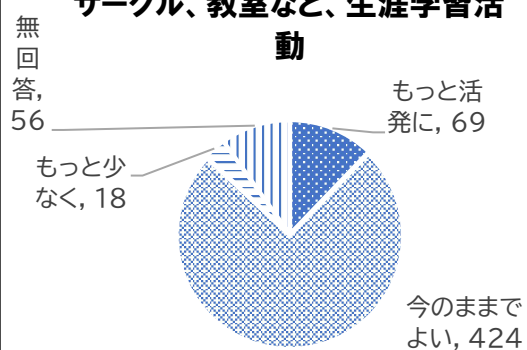
### 地域の伝統文化・芸能の継承



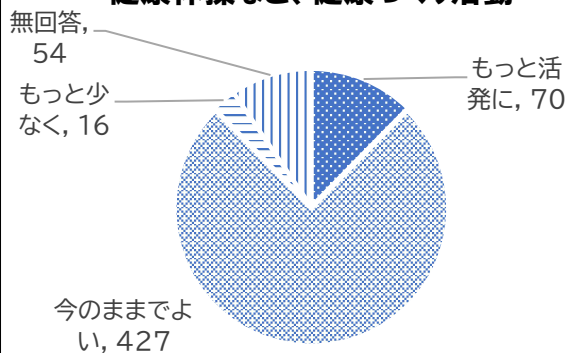
### 史跡など、地域の歴史の保全・管理活動



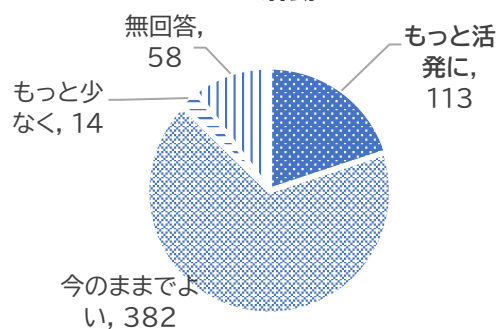
### サークル、教室など、生涯学習活動



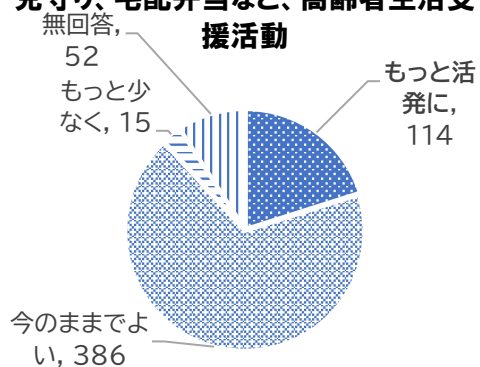
### 健康体操など、健康づくり活動



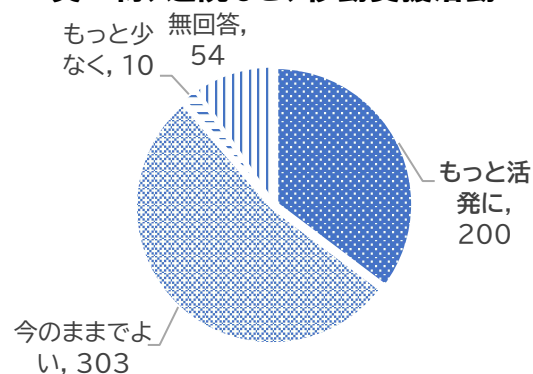
### 気軽に集まれる場など、生きがいきり活動



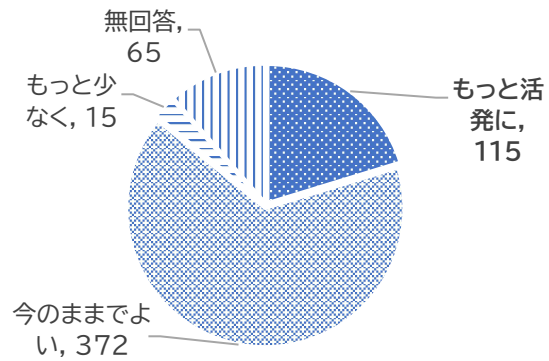
### 見守り、宅配弁当など、高齢者生活支援活動



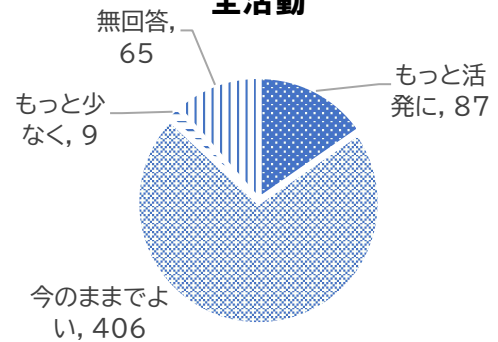
### 買い物、通院など、移動支援活動



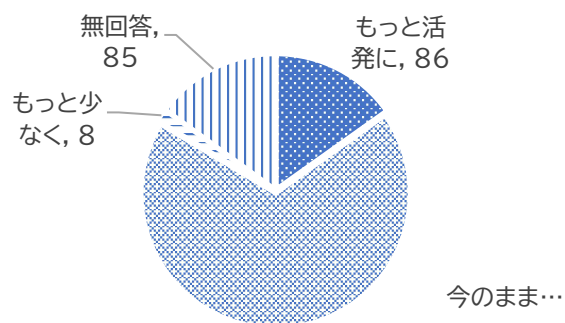
### 子ども対象の行事、居場所づくり



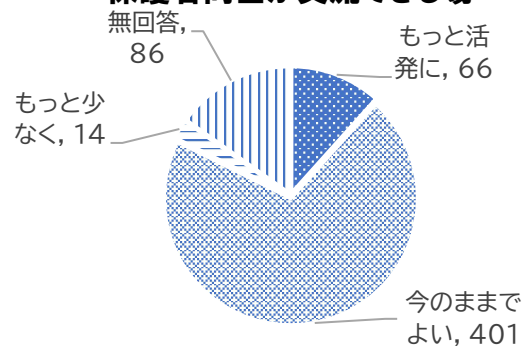
### 登下校の見守りなど、子どもの安全活動



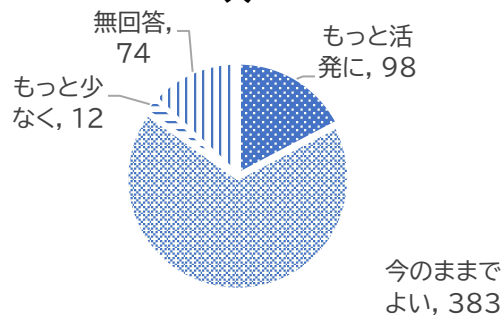
### 子育てなどの相談ができる場や人



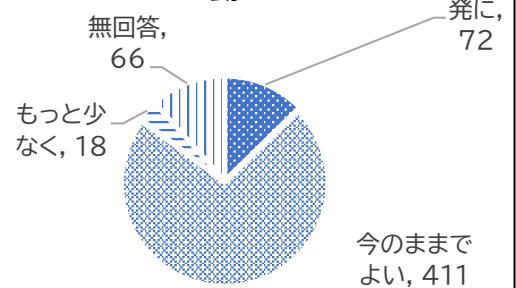
### 保護者同士が交流できる場



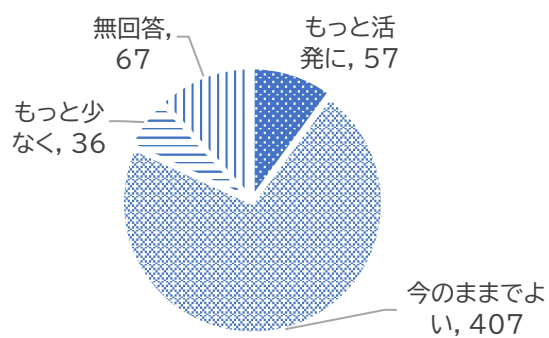
### 日常的な不安や悩みが相談できる場や人



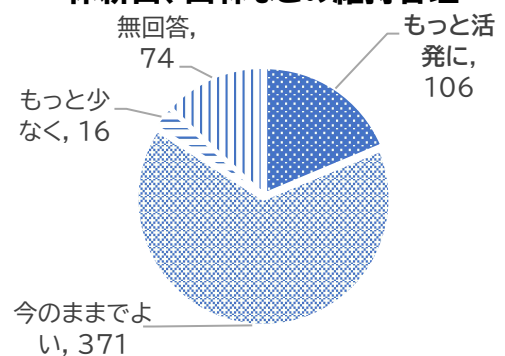
### サークル、教室など、スポーツ活動



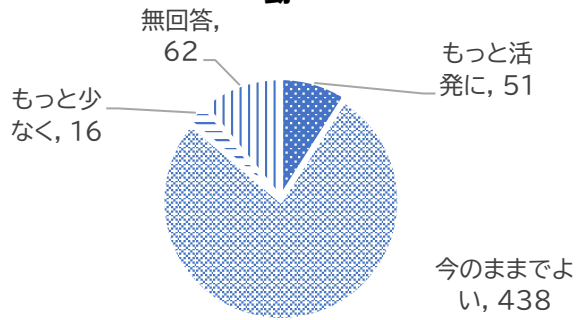
### 運動会など、地域のスポーツ大会



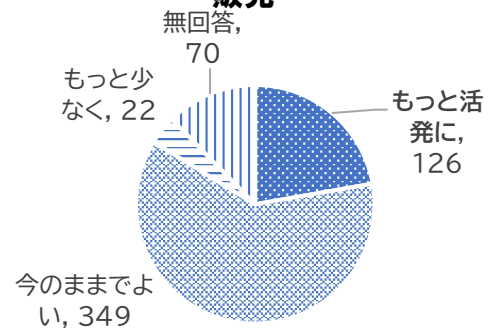
### 休耕田、山林などの維持管理



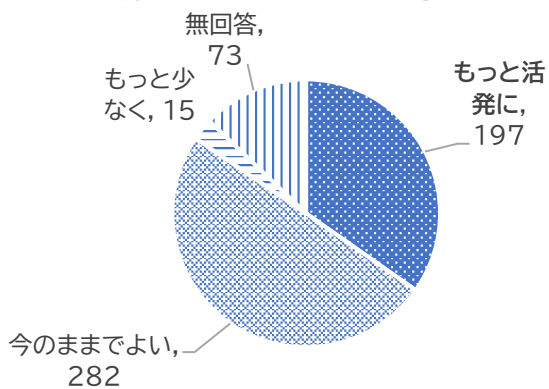
**竜王山ウォークなど、地域を体験する活動**



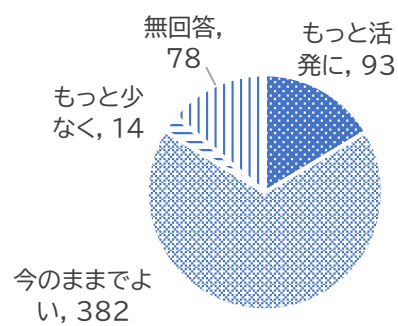
**特産品の開発など、地域の産物販売**



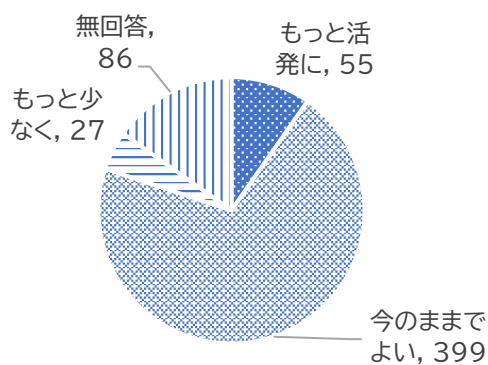
**状況把握など、空き家の管理活動**



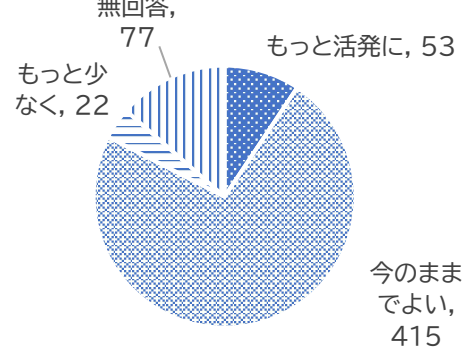
**住民との交流など、定住受け入れ活動**



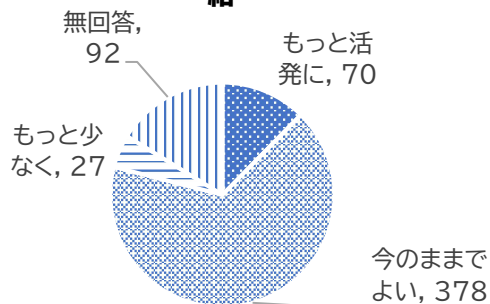
**婚活イベント、紹介など、結婚対策**



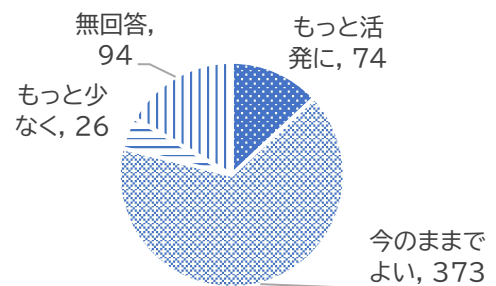
**広報紙など、地区内の情報共有**

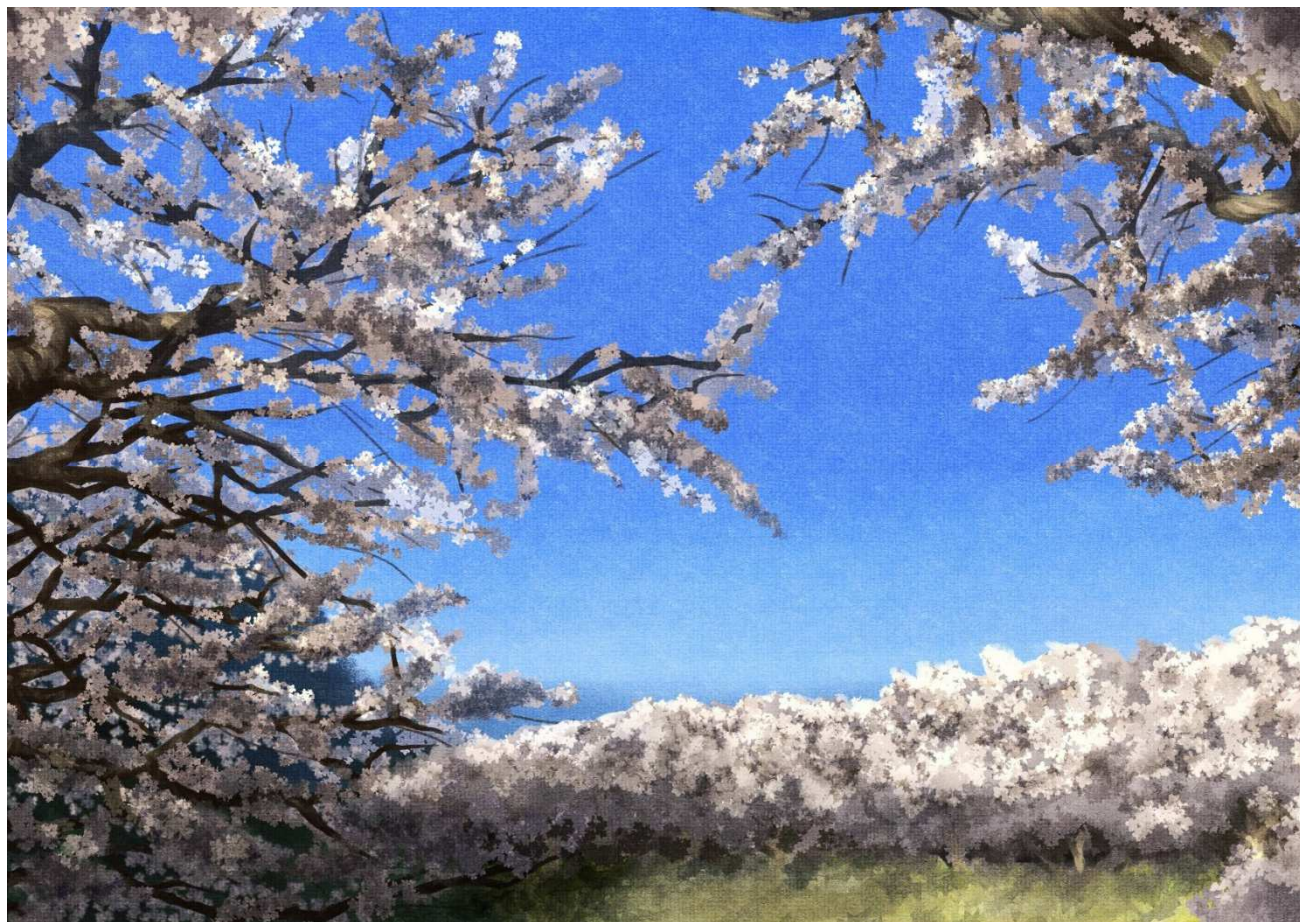


**電子メールなど、ITを活用した広報・連絡**



**インターネットを活用した地域外への広報**





**We**  **Motoyama**

令和6年9月 本山地区を  愛する会